



ヒートポンプ式冷温水システム ヘッダーボックス

形名

VPZ-4HB₂ (4回路用)

VPZ-8HB₂ (8回路用)

据付工事説明書

販売店・工事店様用




このヘッダーボックスはヒートポンプ式冷温水システムで水配管を分岐するために使用するものです。

■据付工事を始める前にこの据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

■据付工事は販売店様・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で説明しています。

 注意		誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・ 家財などの物的損害に結びつくもの
 接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●温水循環中ヘッダー部および配管部には絶対に触れない やけどやけがの原因。 	
 指示に従う	<ul style="list-style-type: none"> ●据付けは、製品質量に十分耐えうるところに確実に 強度の不十分なところに据付けるとユニットが転倒・落下し、けがの原因。 ●据付けの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。 	

お願い

●防錆循環液のかわりに水や自動車用不凍液を使用しないでください。
循環液には

三菱防錆循環液 希釈不要タイプ

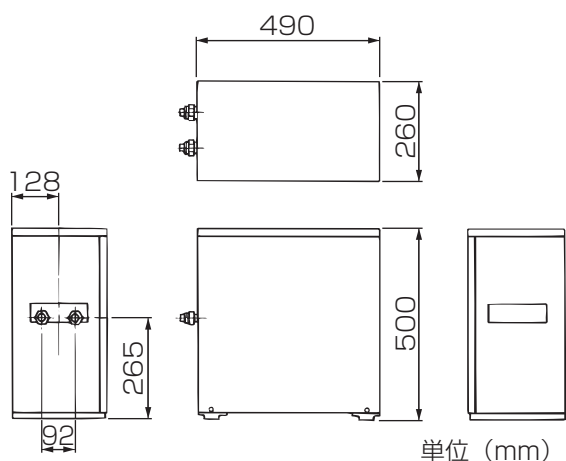
(VPZ-01KX-ECO、VPZ-10KX-ECO、VPZ-18KX-ECO) を必ず使用してください。

水や指定外循環液を使用すると防錆効果等が異なり、機器の故障やシステム寿命低下の原因になります。




- 屋外据付けの場合は、軒下など雨水が直接かからない場所に据付けてください。
- 強固で振動などのない平らな場所に設置してください。
- 行き管、戻り管を間違えないように接続してください。

部品のなまえおよび個数

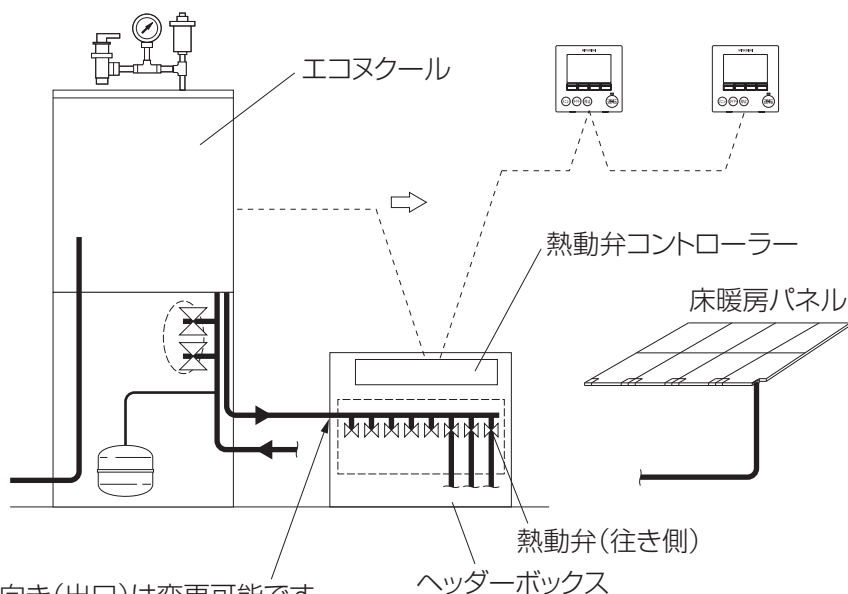
外形寸法図



付属部品

ハンドル……………2個	コンクリートねじ…4本	木ねじ……………4本
		

据付例



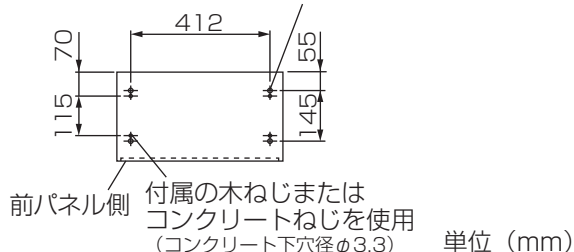
ヘッダーの向き(出口)は変更可能です。
(変更の際は前パネルと取付ねじをはずして
ヘッダーの方向を変えてください)

据付方法

1 本体を固定する。
「床設置」または「壁掛け設置」のいずれかを選択してください。

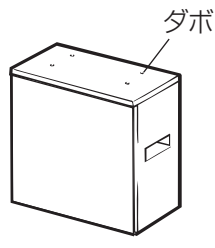
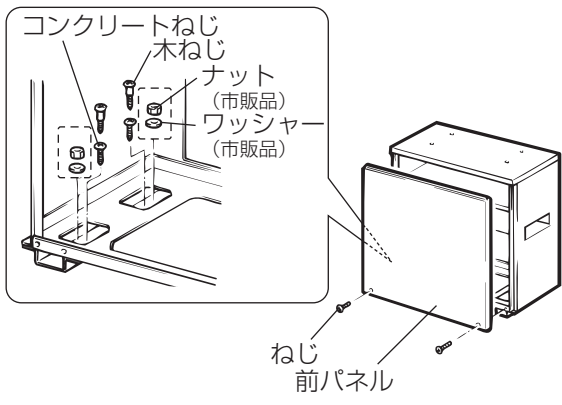
〈床設置の場合〉

床固定位置 市販のアンカーボルトを使用

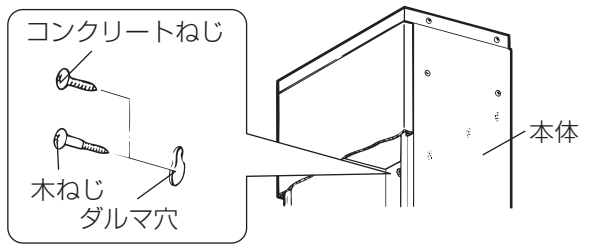
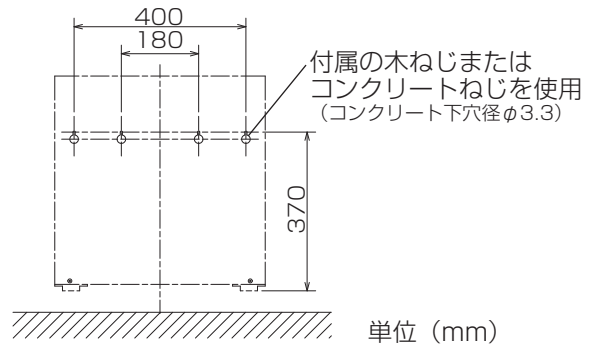


- 市販のアンカーボルト (M10) を埋込む場合、左図の位置に埋込む。
● 付属の木ねじ、コンクリートねじを使用する場合は左図の穴 (小) を使用します。

1



〈壁掛け設置の場合〉



- 2.ねじ2本をはずして前パネルを取りはずす。
- 3.アンカーボルトに本体底面の穴 (大) 4か所を通し市販のワッシャー・ナットにて固定する。
 - 付属の木ねじ、コンクリートねじを使用する場合、本体底面の穴 (小) 4か所を利用して確実に固定します。

ボイラーをヘッダーボックスの上部に設置する場合 (ヘッダーボックスを取り替える場合)

- 1.ヘッダーボックスの天面のダボ部分 (4か所) にφ10~12の穴をあける。
- 2.穴の端面に市販の塗料で防錆処理をする。
- 3.ボイラーを元の固定方法で固定する。ボイラーとの固定ねじ類、壁固定金具は現在お使いのねじ、金具を使用してください。

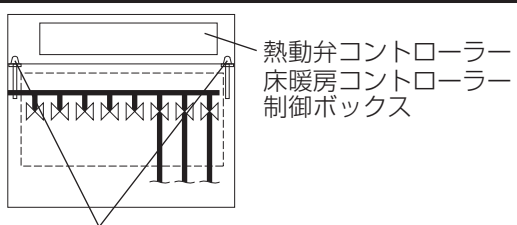
- 1.付属の木ねじまたはコンクリートねじを左図の位置に固定する。
〔壁は本体の質量を支えられる強度となるよう補強してください。〕

- 2.本体背面のダルマ穴 (4か所) を木ねじまたはコンクリートねじに引掛け、増締めする。

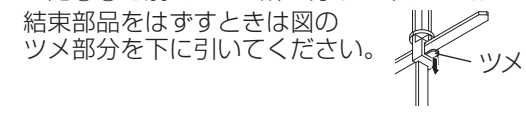
配線する。

ねじ2本をはずして前パネルを開けると内部に棚があります。熱動弁コントローラー、または床暖房コントローラーの制御ボックスを棚に納めて配線してください。(2か所の結束部品に分割して処理してください) コントローラー内の結線方法は、エコヌクールおよび床暖房コントローラーの据付工事説明書を参照してください。

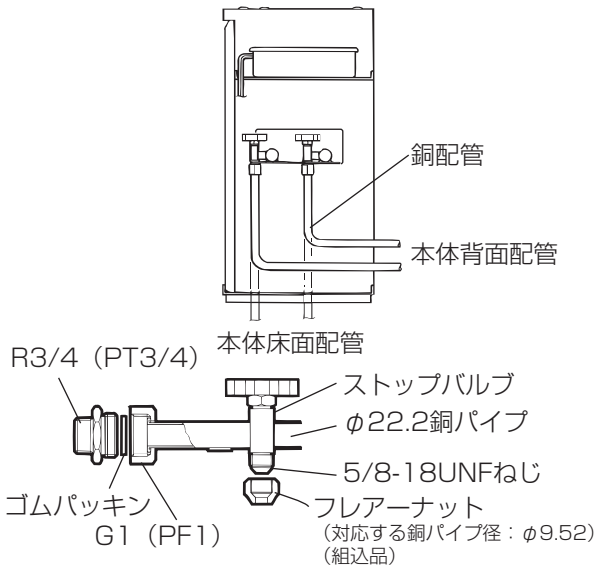
2



- 結束部品
- ①AC系
 - ・熱動弁コントローラーまたは床暖房コントローラーの電源線
 - ・熱動弁リード線
 - ②DC系
 - ・リモコン通信線
 - ・サーミスターリード線
- 上記①②を別々に2か所に分けて束ねてください。



据付方法 つづき



システム部材の「ツイン被覆銅パイプ」を配管する。

- 配管はフレア加工が必要ですので(φ9.52銅パイプのとき) 工具を用意してください。

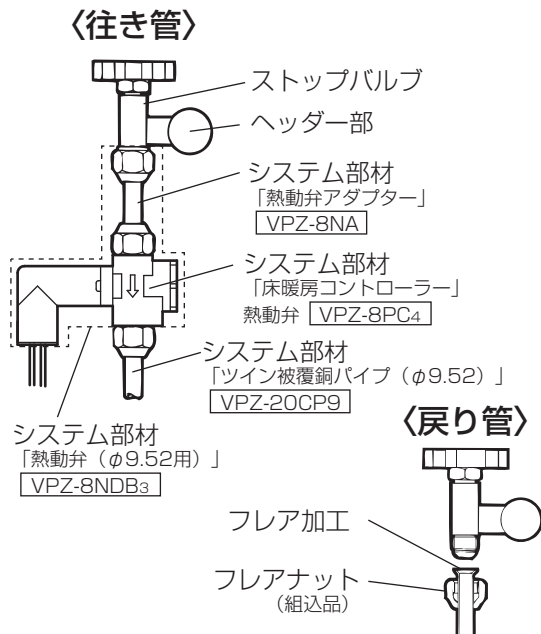
(銅パイプおよび制御ボックスからのリモコンコード・電源コードは本体背面および床面から引出すことができます。)

お願い

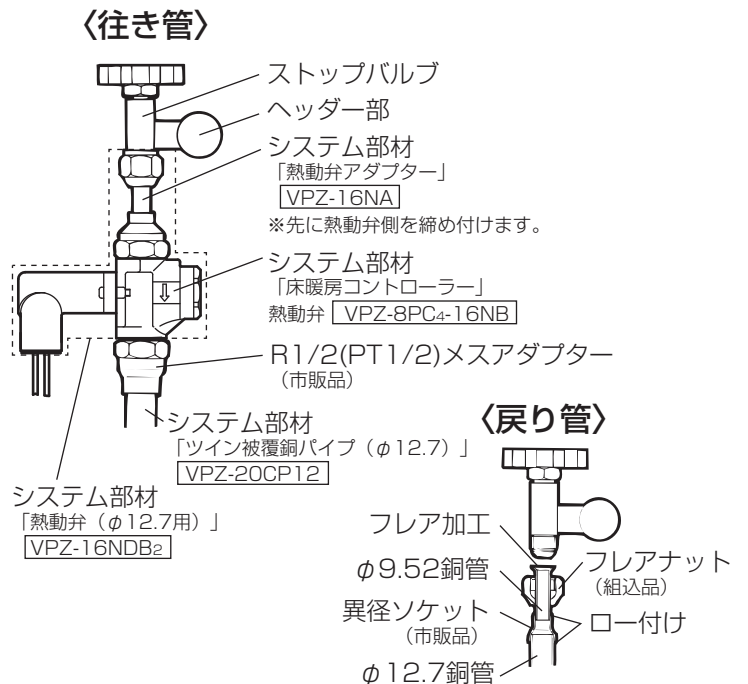
- ナットを締め付けるときは必ず相手部品をスパナ等で固定して、ねじれなどがないように締め付けてください。
(締め付トルク: 14.7N・m)

3

φ9.52銅パイプ使用の場合



φ12.7銅パイプ使用の場合



4



使用する温水回路のストップバルブを1回路ずつ付属のハンドルで「出」方向(矢印方向)に回してゆるめる。

試運転

ヒートポンプ式冷温水システムの据付完了後、本体の「据付工事説明書」に従って試運転を行ってください。

ストップバルブは出荷時「閉」になっていますので「開」にしてから行ってください。

■次の確認をしてください。

- 接続部に水漏れはありませんか？
- 温度は正常に上がりますか？

(配管に空気がたまって温度が上がらない場合は、1回路ずつバルブを開いて空気を抜いてください)

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。